

埼玉県生産性本部主催
2025年新春労使懇談会シンポジウム

参加費
無料

2/21

2025.

金

会場：大宮・ソニックシティビル906室

時間：15:30～17:30

申込方法：埼玉県生産性本部
ホームページから
お申込みください。



〈埼玉県生産性本部 <https://spc-net.gr.jp>〉

中小企業でもできるぞ！両利きの経営に挑む

- ◆付加価値労働生産性の向上（稼ぐ力）は社会的な要請です。
- ◆ファンができるのか、ビジネスシナリオは大丈夫なのか。
- ◆新しい商品・サービスを生み出す「プロセス」を変えいけるのか。

ゲスト企業 関根桐材店

明治33年創業(本庄市)



野川染織工業株式会社

大正3年創業(羽生市)



15:30 主催者挨拶 埼玉県生産性本部会長 栗田美和子

問題提起 価値共創と時代環境

松井拓己氏 埼玉県生産性本部理事/サービスサイエンティスト

事例プレゼンテーション

関根桐材店が進めてきた新商品開発

関根紀明氏 関根桐材店 代表

人々の生活に寄り添う藍染めを目指して

野川雄気氏 野川染織工業株式会社 専務取締役

自由討論 「挑戦する企業のリスクをチャレンジするエンジンに変えていく時代」

関根紀明氏 関根桐材店 代表

野川雄気氏 野川染織工業株式会社 専務取締役

松岡宏治氏 株式会社マクアケ 執行役員/第一事業部長

渋谷 勉氏 埼玉りそな銀行ビジネスプラザさいたま所長

中島由雅氏 中央税務会計事務所 所長

17:30 進行 松井拓己氏 サービスサイエンティスト

共催：埼玉大学、埼玉県経営者協会、埼玉県経営品質協議会、連合埼玉

後援：埼玉県、埼玉県産業振興公社

青木信用金庫、川口信用金庫、埼玉縣信用金庫、埼玉りそな銀行、中央労働金庫埼玉県本部

日本政策金融公庫さいたま支店、飯能信用金庫、武蔵野銀行/埼玉りそな産業経済振興財団、

ぶぎん地域経済研究所、埼玉経済同友会、埼玉県商工会議所連合会、埼玉県商工会連合会、

埼玉県中小企業団体中央会、埼玉中小企業家同友会/埼玉新聞社、テレ玉/中央税務会計事務所

協力：経営品質協議会、サービス産業生産性協議会

お申込み
お問合せ先

埼玉県生産性本部 事務局（伊藤・西田）TEL：048-762-7884

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-10-4 埼玉建設会館6階

埼玉県生産性本部の活動コンセプト

県内中小企業の労働生産性向上（付加価値を大きくする）に貢献する情報発信。

- 1 改善、改良に挑み続けて自社の既存事業を強化する（賃上げ、未来への投資ができる）
- 2 マネジメント力を高める（従業員が「こんな会社で働きたい」となる近道）
- 3 ふつうの会社でもイノベーションはできる（自社の成長領域、機会を探してものにする）

埼玉県生産性本部は「経営者、労働組合、学識者」の三者で構成し運営をしております。

理念的なゴールは生産性運動三原則が県内の中小企業に理解され共感をしていただけることにあります。埼玉県生産性本部が昨今の社会的要請である「賃上げ問題」に資するとすれば生産性運動三原則と云う理念の実現を目指す私どもの活動そのものを継続していくことにあると考えます。

生産性運動 三原則

1. 雇用の維持拡大
2. 労使の協力と協議
3. 成果の公正な分配

私たちは運動の基本的な考え方として「生産性運動三原則」を掲げてまいりました。この三原則は、当時（昭和30年代）の時代背景として生産性運動の推進には労使の協力関係が不可欠との強い時代認識が反映されたものです。

そして21世紀。人口減少下の新たな生産性運動を展開すべく設立当初に匹敵する決意のもと労使の信頼と協力を基盤に生産性をめぐる諸問題に取り組んでまいります。

公益財団法人 日本生産性本部

シンポジウム進行役

サービスサイエンティスト／埼玉県生産性本部理事 **松井拓己氏**

サービス改革の専門家として、業種を問わず数々の企業を支援。国や自治体・業界団体の外部委員・アドバイザー、サービス学会の理事、東京工業大学サービスイノベーションコース非常勤講師、学奨財団顧問、サービス企業の社外取締役、サービス研究会コーディネーターも務める。業種を越えたサービスの専門家としてメディア取材を受けるなど、さまざまな方面で活動。

代表著作（生産性出版）：シリーズ日本の優れたサービス～選ばれ続ける6つのポイント～、日本の優れたサービス2～壁を乗り越える変革力～、価値共創のサービスイノベーション実践論～サービスモデルで考える7つの経営革新～など。

